

令和7年9月3日（水） 岐阜県発表資料			
所属	担当課	担当者	電話番号
東美濃歴史街道協議会	担当 (岐阜県観光資源活用課)	赤座	内線 3932 直通 058-272-8396 FAX 058-278-2674

～東美濃歴史街道協議会×JR 東日本クロスステーション～ 11 店舗の「中津川栗きんとん」を食べ比べ JR 高輪ゲートウェイ駅で3日間限定開催

東美濃歴史街道協議会※¹では、株式会社 JR 東日本クロスステーション デベロップメントカンパニーがプロデュースする地域活性応援プロジェクト「地のモノ LOVER(ジノモノラバー)※²」の第11弾として、「中津川の栗きんとん LOVER」を開催します。中津川市内の栗きんとん11店舗を集めたPOP UP SHOPで、今が旬の栗菓子を切り口に、東美濃の魅力を首都圏にアピールします。

記

1 開催日時 令和7年9月26日（金）～28日（日）
12:00～18:00

2 場 所 JR 高輪ゲートウェイ駅
イベントスペース「マチアイ」
(南改札券売機横)

3 実施内容

(1) 中津川栗きんとんの販売

中津川市の和菓子屋11店舗の「中津川栗きんとん」をお好みに合わせて購入できるコーナーを設置します。参加店舗は以下のとおりです。



【栗菓子処 ^{しんげんどう} 信玄堂】

厳選した国産栗と砂糖のみのシンプルな材料で栗の素朴な味わいを生かし、昔ながらの手作りにこだわってひとつひとつ真心こめて仕上げています。



【栗菓子処 やまつ】

栗の旨味をぎゅっと凝縮した、しっとり滑らかな栗きんとん。国産栗にこだわり、丁寧な手作業で仕上げています。



【^{に た ろ う} 仁太郎】

地元中津川産をはじめ、選り抜かれた栗を使用し、品質・鮮度・製法、すべてにこだわり、自信をもって仕上げています。栗本来の素朴な風味をお楽しみください。



【栗菓匠 ^{しちふく} 七福】

品質と鮮度を大切に自社農園の栗をはじめ、選りすぐりの国産栗を使用。栗本来の風味と粒の食感を残し、さっぱりとした味わいが楽しめます。



【御菓子司 ^{うめぞの} 梅園】

しっとりなめらかでありながらも、大きな栗の粒の食感が際立つ味わい。中津川の豊かな風土が生んだ、まろやかな秋の味覚をこころゆくまで楽しめます。



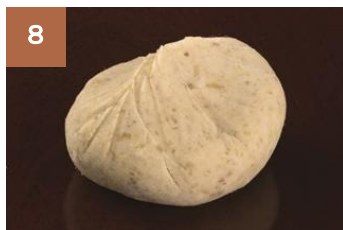
【^{まつ} 松 ^ば 葉】

なめらかな舌触りとやさしい甘さが口の中で広がり、素朴ながらも、しっかりと栗の風味をお楽しみいただけます。



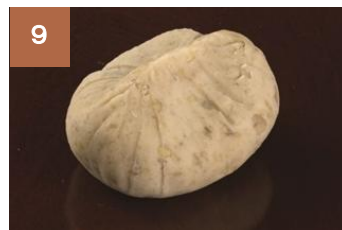
【御栗菓子 ^{しょうげつどう} 松月堂】

国産栗を使用し、原料は栗と砂糖のみ。おこげのできる昔ながらの製法で炊き上げ、丁寧に茶巾絞りで仕上げています。



【御菓子所 ^{しん} しん】

九州栗と中津川栗をベースにブレンドし、炊き上げた栗きんとん。栗の素材を生かすため、砂糖は控えめで作っています。



【御菓子司 ^{みのや} 美濃屋】

竹べらを使い、蒸した栗の実を鬼皮から丁寧に切り出しています。雑味のない栗の味を引き出すように炊き方も工夫しています。



【^{かき} 柿 ^き の木】

独自の伝統の技法、無添加での製造にこだわり、栗本来の味を追求。甘さをおさえ、栗の味を引き出し、栗の粒の食感も一緒に楽しめるのが特徴です。



【^{たまるやしょうてん} 田丸屋商店】

昔ながらの製法にこだわり、職人がひとつひとつ丁寧に包む、栗の粒が少し残るほどの素朴な味わいの栗きんとん。

※価格は全て1個当たり 302 円（税込）です。

※在庫が無くなり次第、販売を終了する場合があります。

（２）中津川栗菓子販売

栗きんとんをアレンジした和菓子や、旬を迎える栗を使用したお菓子等を販売します。以下は商品の一部です。



栗苞（くりづつみ）



和栗どら焼き 極



栗きんとん生食パン

(3) 東美濃歴史街道協議会 観光PRブース

東美濃7市町（多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、御嵩町）の観光パンフレットやノベルティの配布、観光相談などを実施します。

- 4 主 催 東美濃歴史街道協議会
(株) J R 東日本クロスステーション デベロップメントカンパニー
- 5 協 賛 (一社) 中津川市観光局
- 6 協 力 (一社) 中津川観光協会

【取材をご希望される場合】

会場管理者への事前申請が必要になるため、取材をご希望される方は9月19日（金）までに下記フォームよりお申込みください。

■取材申込フォーム URL : <https://logoform.jp/form/T8mB/1200435>



※1 東美濃歴史街道協議会

会 長：土岐市長（令和7～8年度）
構 成：東美濃7市町（多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、御嵩町）、上記観光協会、岐阜県
事務局：土岐市地域資源活用推進課



リニア開業を見据えて、南北観光軸（東美濃ふるさと街道）と東西観光軸（いにしえ街道）の両街道エリアを「東美濃歴史街道」と位置づけ、リニア沿線の観光協会、市町と県が一体となって観光振興に取り組み、魅力ある観光地づくりと交流人口の拡大を図ることを目的として、平成29年7月に発足。

※2 地のモノLOVERとは

エキュート・グランスタを運営するJR-CROSSが、「地域」×「モノ（食材・商材）」に絞ったコアなテーマを設定し、“POP UP SELECT SHOP”という形でその魅力を深掘り、駅で発信していく地域活性応援プロジェクトです。



【第1弾】行方のさつまいもLOVER